

株式会社 モスフードサービス

証券コード：8153

50th
ANNIVERSARY!



LilMos © 2022 MFS, INC.

モスの株主通信

第51期 第2四半期報告書 2022年4月1日～2022年9月30日



社長メッセージ

一人ひとりの積極的なチャレンジを
全力でサポートする組織風土を構築。
お客様との接点を徹底的に強化し、
収益力の向上につなげます。

代表取締役社長 **中村栄輔**



上期の営業状況と通期業績の
見通しについてお聞かせください。



新型コロナウイルス感染症による影響が
長期化する中、当社グループは引き続き、
お客様と従業員の安全・安心の確保を最優先にしな
がら、より良い商品・サービスの提供を通じた社会への
貢献と、事業基盤の強化に努めました。また当期から
新たに、3か年の新中期経営計画『Challenge &
Support』がスタートしました。

国内モスバーガー事業では、引き続きテイクアウトやデ
リバリーが好調で、既存店売上高はほぼすべての月で前
年を上回りました。原材料費の高騰を受け、7月にハンバ
ーガーなどのメイン商品で20円から40円程度の値上げを実
施させていただきましたが、売れ行きが落ち込むようなこ

とはなく、お客様にご理解いただけたものと捉えています。
しかしながら、その後も原材料のさらなる高騰、急速な円
安の進行が続いており、大幅なコスト増に直面しています。

これらの結果、上期の連結業績は、売上高が414億
57百万円（前年同四半期比7.6%増）、営業利益8億59
百万円（前年同四半期比59.3%減）、経常利益9億85百
万円（前年同四半期比53.9%減）となり、最終損益は
主に新型コロナウイルス感染症に係る助成金収入3億50
百万円、減損損失59百万円、税金費用5億19百万円等
を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は
7億55百万円（前年同四半期比61.7%減）となりました。
通期業績については、売上高850億円（前期比8.4%
増）、営業利益15億円（前期比56.8%減）と予想してい
ます。中間配当金につきましては、14円とさせていただきます。
期末配当については14円と予想しています。

Q

各事業の取り組みについて
ご紹介ください。

A

新中期経営計画のスローガンである『Challenge & Support』は、一人ひとりが積極的にチャレンジし、それを周囲が全力でサポートするという組織風土、体制を構築することを大きなテーマとして掲げ、2024年度に売上高1,000億円を達成するなどの目標を掲げています。

国内モスバーガー事業では、3年間で出店・改装費用として130億円を投資し、年間50店舗の出店を目指します。例えば住宅街ではカフェ業態店、都心部では小型店やテイクアウト専門店、さらにイベント会場ではキッチンカーというように、多様な立地に適応する多業態化を推進し、お客様との接点の量と質を徹底的に強化します。IT・生産性向上にも50億円を投資し、収益力のさらなる向上を図ります。併せて、カフェメニューやディナータイムの強化、モスブランドを活用した新事業の展開にも引き続き取り組みます。

グループ全体での収益の多様化に向け、海外事業とその他飲食事業の強化にも注力します。現在、9つの国と地域で展開している海外事業では、今後50億円規模の投資を予定しており、成長が期待できるエリアに経営資源を集中する一方、新たなエリアへの進出や新規事業にも積極的に挑戦します。その他飲食事業では引き続き、既存事業の収益性改善と新たな付加価値の創造を推進します。

グループ全体で、グローバルな視点と、地域の特性や特色に配慮するローカルな視点の両方を重視した「グローバル」な事業プラットフォームを構築し、既

存事業の収益性向上に加え、新事業の展開、M&A・アライアンスによる事業拡大に取り組んでいきます。

Q

株主の皆様へのメッセージを
お願いします。

A

創業50周年を迎えた今年、新たな中期経営計画がスタートしました。次の50年に向けて様々な施策を実施し、新たな事業の芽を育て、100年企業を目指して確固たる基盤を確立してまいります。とくにコロナ以降、不測の事態があった際のリスクヘッジが重要であることを痛感しており、「モスバーガー」の展開で多業態化を推進するとともに、自社による新規事業の開発、他社との協業による新たなビジネスモデルへの挑戦など、様々な施策に取り組みたいと考えております。

また当社は2022年4月に、東京証券取引所の「プライム市場」に移行しました。プライム市場に相応しい企業であり続けるため、これからも持続的な成長とさらなる企業価値向上に努めてまいります。

株主の皆様には、今後とも当社の事業活動に対するご支援とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



国内モスバーガー事業の取り組み



現在販売中のメニュー情報は
モスバーガー公式サイトを
ぜひご覧ください。

多様化するニーズに対応すべく、様々なお客様の利用動機に合わせた商品・サービスの提供や、デジタル技術を活用したCX（お客様の体験価値）の向上に努めています。

累計4千万食以上を売り上げた大人気シリーズに新作登場 「月見フォカッチャ」

「バーベキューフォカッチャ」のバリエーション商品として、モスオリジナルの半熟風たまごをトッピングした「月見フォカッチャ」を新発売しました。秋の風物詩「お月見」をイメージしたメニューで、深みのあるバーベキューソースとまろやかな半熟風たまごがマッチし、季節を感じられる商品に仕上げています。また、食欲の秋に合わせてお客様により満足感を得ていただきたいという思いから、馬蹄型ソーセージを8%増量し、グリーンリーフや千切りキャベツで彩りを加えています。

お客様の利用動機や体験価値を創り出すマーケティング施策を実施

“月見”商品「月見フォカッチャ」に合わせて仮想店舗 「モスバーガー ON THE MOON」オープン

実際のモスバーガーの店舗を忠実にメタバース上に再現した店舗です。店舗の外にあるテラスでは、私たちが暮らす地球を一望しながら食事を楽しむことができます。ソーシャルVRプラットフォーム「VRChat」上にオープンしており、アカウントをお持ちの方であれば24時間365日ご来店いただけます。



“月見”にかわって、おいしいよ。” 「美少女戦士セーラームーン」を 起用したCMを放映

「美少女戦士セーラームーン」は、新商品のターゲットである30代～40代の女性が強い親近感をもつと判断し、今回のTVCM起用を決定しました。 ※現在は終了しています。



©武内直子・PNP・東映アニメーション

星街すいせい、 TAKU INOUEの「Midnight Grand Orchestra」と月を テーマにしたコラボ動画を公開

デジタルコンテンツと親和性の高い「ネット注文」をストーリーの中で訴求しました。 ※現在は終了しています。



※現在は販売を終了しています。

雪のような白いチーズソースをたっぷり味わえる“映え”バーガー 「白いモスバーガー」

厳選した4種類のチーズを使用した白いソースをたっぷりとかけた、見た目にも美しいハンバーガーです。雪を連想させるような涼しげで真っ白なソースに仕上げるため、白系のチーズを中心に使用し、具材を覆うような絶妙な粘度に調整するなど、ビジュアルにもこだわりました。

※現在は販売を終了しています。



発売に合わせて看板も店舗もスタッフも白くなった 「白モス恵比寿東店」が期間限定でオープン



※現在は終了しています。

15時以降の夜限定のプレミアムなライスバーガーでディナータイムを強化

「夜モスライスバーガー よくばり天 金目鯛とかきあげ(塩だれ)」 「夜モスライスバーガー よくばり焼肉」

「夜モスライスバーガー よくばり天 金目鯛とかきあげ(塩だれ)」は、金目鯛のつぶらに具沢山のかきあげを合わせ、まさに“よくばり”なボリュームたっぷりのライスバーガーです。「夜モスライスバーガー よくばり焼肉」は、通常の「モスライスバーガー焼肉」の2倍の量の焼肉を使用した、夜ごはんにふさわしいボリュームのある商品です。



通常よりもお得な価格でご提供

昼割セット・夏トクセット・秋トクセットの導入

2022年7～9月に「白いモスバーガー」を組み合わせた「夏トクセット」(790円)、9～11月に「月見フォカッチャ」を組み合わせた「秋トクセット」(850円)を実施しました。また9月からは、全国のモスバーガー店舗(一部店舗を除く)にて、平日10:30～15:00のランチタイム限定の「昼割セット」を導入しています。

※「夏トクセット」「秋トクセット」は販売を終了しています。

3温度帯(常温、冷蔵、冷凍)の物流ネットワークを活用し、多様な商品をご自宅までお届け “モス オンラインショップ ～Life with MOS～”を開設

モスバーガー店舗でご提供している商品の中から、自宅でも電子レンジで簡単に調理してお楽しみいただけるようアレンジした、オンライン専用商品を提供しています。また「森でとれた手ぬぐい」など、自然や環境を意識したオリジナルライフスタイルアイテムも販売。ヤマト運輸が持つ3温度帯(常温、冷蔵、冷凍)の物流ネットワークを活用することで、いつでも安心・確実にご自宅へお届けします。



「淡路島産
がっせえ甘い
たまねぎスープ」

「森でとれた手ぬぐい」



モス オンラインショップ ～Life with MOS～
<https://ec.mos.jp/>

「ひと手間かける
モスライスバーガー(焼肉)」

モスグループのサステナビリティ

モスグループでは、創業当時より環境や健康、地域社会などに配慮した事業運営に力を注いできました。今後も事業を通じた新たな価値創造に取り組んでいくことで、サステナブルな企業であり続けたいと考えています。

「サステナビリティ委員会」を設置



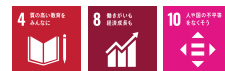
2022年5月、サステナビリティへの取り組みをより一層強化し、中長期的な企業価値向上につなげていくことを目的に、サステナビリティの取り組みを全社的に検討・推進する組織として「サステナビリティ委員会」を設置しました。「サステナビリティ委員会」は、取締役会による監督のもと、代表取締役社長を委員長とし、役付（常務・上席）執行役員である取締役を委員として構成されています。

気候変動への対応(TCFD対応)



モスグループは、気候変動に関するリスクと機会を重要な経営課題の一つと認識し、TCFD（気候変動関連財務情報開示タスクフォース）に賛同するとともに、その提言に沿った「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」について情報開示を行います。

「ベトナム カゾク」1期生の開講式を実施



2020年からの受け入れを予定していた受講者で、新型コロナウイルス感染症の影響で2年遅れましたが、2022年5月、1期生16名の開講式を実施しました。その後モスバーガー店舗での業務習得ならびに日本語会話を向上するためMFC研修（モスフードビジネス カレッジ）を国内で受講しました。



開講式



研修風景

「ベトナム カゾク」のステップ

- ①希望する学生が国立ダナン観光短期大学で日本語、特定技能試験対策、MFC研修を受講
- ②ベトナムで外食向けの特定技能試験を受験
- ③日本国内のモスバーガーならびにグループ店舗で就業（フルタイムの正規雇用者）
- ④最長5年の就業を経て帰国
- ⑤ベトナム帰国後もモスの仲間として、アジアで展開するモスバーガーでの就業を目指す

「モス SDGs アクション」の推進

モスバーガーでは、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取り組みを進めています。社会課題の解決につながる活動や施策を「モス SDGs アクション」と位置づけ、シンボルアイコンを通じて情報発信していきます。



モスバーガー全店に 環境対応スプーンとフォークを導入



国産非食用米を25%配合したバイオマスプラスチックを原料とするカトラリー（テイクアウト用のスプーン、フォーク）の全店導入を決定しました。日本のお米を有効活用できるほか、今回の施策とあわせ、お客様にカトラリー使用意向の確認をすることにより、年間15トン程度のプラスチック使用削減が可能と試算しています。

修学旅行生にモスの学習プログラム 「モスが取り組む SDGs」提供決定



シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル（千葉県）と協力し、2023年4月より修学旅行の生徒にモスの学習プログラム「モスが取り組む SDGs」の提供を開始します。この学習プログラムは、生徒になじみ深いハンバーガーや野菜を提供する当チェーンならではの題材を取り入れ、幅広い生徒がSDGsを理解しやすい内容となっています。



小・中学生向けキャリア教育教材 『おしごと年鑑 2022』に初協賛



『おしごと年鑑』は朝日新聞が発行する小・中学生向けのキャリア教育教材で、当社紹介ページでは地域の食材や食文化を生かした商品開発について解説しています。今回の協賛を通じ、教育現場で子どもたちが食の大切さについて考える機会を提供していきたいと考えています。

大崎店に続いてモスバーガー原宿表参道店に 分身ロボット「OriHime」(オリヒメ)を導入



「OriHime」は、子育てや介護、身体障がいなどの社会的ハンディキャップにより外出困難な人の分身として、遠隔地であってもコミュニケーションを可能にする分身ロボットで、お客様への商品お渡しのフォローやお声かけを行います。今回の「モスバーガー原宿表参道店」でのテスト導入により、今後の複数店舗での導入に向けた検証を行っていきます。



TOPICS

2022年度上半期の主なトピックスをご紹介します。

創業50周年記念商品

「なりもす・ダブルバーガー」*

震災復興のメモリアル店舗「モスバーガー大船渡店」10周年・モスバーガー創業50周年を記念し、岩手県内の店舗限定で販売しました。

(地域限定商品)



「まぜるシェイク 甘夏」*

九州産の甘夏を使用したソースに、モスシェイク パナを合わせました。甘みと酸味のバランスがとれた、さわやかな甘酸っぱさがお楽しみいただけます。(ソースに九州産甘夏を使用し、果汁1.2%)



『道みんの日』に合わせた北海道内限定企画 「くだものと野菜」を無料進呈

7月17日の『道みんの日』に、道内のモスバーガー各店舗をご利用いただいた先着100名様へ、モスの野菜ジュース「くだものと野菜」をプレゼントしました。



4月



5月



6月



「2022年度淡路島産たまねぎ祭り」*

モスの協力農家の畑で栽培された淡路島産の新たなねぎを使用した商品を、関西のモスバーガーで販売しました。

(地域限定商品)



「海老チリ風バーガー」*

モスの定番商品「海老カツバーガー」を、日本人に人気の中華料理「海老チリ」風にアレンジしたハンバーガーです。



「枝豆コーンフライ」

枝豆とコーンを使用した商品で、それぞれの食感と枝豆の香りや旨み、コーンの甘みがお楽しみいただける新たなサイドメニューです。



「ホット スパイスモスチキン」*

数種類のスパイスを効かせ、一口食べた瞬間に刺激的な辛味とスパイスの香りが口いっぱい広がるフライドチキンです。



モスブランドを活用した新たな事業の展開

ユニテッドアローズ
グリーンレーベル
リラクシングコラボ第二弾

「キッズ向けアパレル商品」*



5月

木糸を使用した
手ぬぐいとハンカチを販売

「MOS ライフスタイル グッズ」第2弾



7月

(モスオンラインショップにて販売)

モスチキンが
食べ応え抜群の
チップスになって登場!
「肉厚チップス
モスチキン味」*



7月

大妻女子大学発のSDGs
ファッションブランドと産学連携
「m_r tokyo (マルトウキョウ) X
モスバーガー」



8月

(モスオンラインショップにて販売)

モスバーガー×
ファミリーマート
初のコラボ商品
「モス テリヤキ肉まん」



9月

(全国のファミリーマートで販売。
なくなり次第終了)

「ふなっしーのナッシーシェイク」※

千葉県で栽培されている和梨を使用し、船橋市の非公認ゆるキャラ“ふなっしー”とコラボ。特産品・キャラクターの両面から千葉県の梨を取り上げ、地産地消を推進しました。
(地域限定商品)



「もも ジンジャーエール」 (福島県産白桃4倍濃縮果汁0.4%使用)※

福島県特産の白桃*を使用した果肉たっぷりなソースを、ジンジャーエールで割った炭酸ドリンク。たっぷり日光を浴びた桃の芳香と甘みをお楽しみいただけます。

*白桃とは、白肉種の桃を指します



「1分あれば生まれかわる クロワッサン あんこ/チョコ」※

各店舗での予約販売、お持ち帰り専用で、トースターで軽くリペイクしていただくとよりおいしくお召し上がりいただけるクロワッサンです。(地域限定、店舗限定商品)



「チョコ」(左)
「あんこ」(右)

「ひんやりドルチェカップ いちごムースケーキ」

米粉、豆乳加工品、甜菜糖を使用したデザートです。乳製品が苦手な方、白砂糖が苦手な方などを含め、幅広い方にお楽しみいただけます。



7月



8月



9月



カフェ業態限定メニューから新商品 「北海道バター ふんわりスフレ パンケーキ(メープル風シロップ)」

スフレパンケーキは、ふんわり感をお楽しみいただけるよう焼き方にこだわり、バターの塩味もケーキの甘さと程よくマッチした味わいです。

(モスバーガー&カフェ店舗限定商品)



ダブル

シングル

「まぜるシェイク シャインマスカット」 「シャインマスカットコーラ」※

山梨県産と長野県産の「シャインマスカット」をシロップに使用し、2種類のドリンクに仕上げました。

(地域限定商品)



「まぜるシェイク 恵那栗 岐阜県産和栗使用」※

岐阜県産の良質な和栗「恵那栗」を使用したソースに、モスシェイク パニラを合わせた濃厚なシェイクです。

(地域限定商品)



「真鯛カツ 〈愛媛県愛南町〉」※

昨年5月に期間限定商品として全国で販売し、2週間で約60万食を売り上げた人気商品を復活販売しました。

(地域限定商品)



毎回ご好評!モスのコラボ企画

春のおでかけ、ピクニックをテーマにした“春の福袋”が登場!

「モスバーガー×星のカービィ ラッキーバッグ」※

4月



コットン トートバッグ
ボトルホルダー

©Nintendo / HAL Laboratory, Inc.



お食事補助券

星のカービィサンドイッチ 抜き型

夏のおでかけをテーマにした“夏の福袋”が登場!

「モスバーガー×ポムポムプリン サマーラッキーバッグ」※

8月



保冷トートバッグ

マイボトル

おにぎらず ケース

お食事補助券

ミニタオル

©2022 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L628892

※現在は販売・企画を終了しています。(注釈のない商品・企画についても、販売状況が変わる場合がございます)

連結決算ハイライト

(単位：百万円)

	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期	
	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	通期 (予想)
売上高	33,674	71,972	38,542	78,447	41,457	85,000
売上総利益	16,016	34,170	18,761	37,671	19,226	—
営業利益又は営業損失(△)	△153	1,422	2,108	3,473	859	1,500
経常利益又は経常損失(△)	△176	1,427	2,138	3,634	985	1,700
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△707	997	1,973	3,419	755	1,100
純資産	43,956	45,338	47,718	48,576	49,761	—
総資産	62,399	64,827	67,396	69,602	71,339	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	327	4,399	5,133	10,449	774	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	768	45	308	△798	△564	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,252	△2,719	△2,116	△3,825	△1,115	—
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	11,876	13,744	17,172	19,746	19,099	—

各事業内容

モスグループは「食を通じて人を幸せにすること」という経営ビジョンのもと、国内モスバーガー事業、海外事業、その他飲食事業の3つの事業と、それらを支援するその他の事業を展開しています。

国内モスバーガー事業

標準タイプの「モスバーガー」のほか、カフェタイプの「モスバーガー&カフェ」など新たな形態の店舗展開も進めています。



1,259店舗

海外事業

9つの国と地域（台湾、シンガポール、香港、タイ、インドネシア、中国、オーストラリア、韓国、フィリピン）で展開しています。



449店舗

その他飲食事業

紅茶専門店「マザーリーフ」、フードコート向けの Pasta 専門店「ミアクッチーナ」など、新たなFC店舗モデルの開発を進めています。



26店舗

その他の事業

㈱エム・エイチ・エス（衛生検査）、㈱モスクレジット（金融・保険）、㈱モスシャイン（アウトソーシング）が、グループ内の事業・業務を側面から支援しています。



特例子会社 ㈱モスシャイン

※店舗数：2022年9月30日現在

会社・株式情報

(2022年9月30日現在)

会社概要

商号 株式会社モスフードサービス
MOS FOOD SERVICES, INC.

設立年月日 昭和47(1972)年7月21日

資本金 114億1,284万円

主な連結子会社 株式会社モスストアカンパニー
株式会社エム・エイチ・エス
株式会社モスクレジット
株式会社モスシャインなど10社
他に、持分法適用会社10社

役員

代表取締役 取締役社長 中村 栄 輔

取締役常務執行役員 瀧 深 淳

取締役常務執行役員 福島 竜 平

取締役常務執行役員 内田 優 子

取締役上席執行役員 太田 恒 有

取締役上席執行役員 笠井 洸

取締役(社外取締役) 高岡 美 佳

取締役(社外取締役) 中山 勇

取締役(社外取締役) 小田原 加 奈

常勤監査役 永井 正 彦

常勤監査役 臼井 司

監査役(社外監査役) 村瀬 孝 子

監査役(社外監査役) 藤野 雅 史

株式の状況

発行可能株式総数 101,610,000 株

発行済株式総数 32,009,910 株

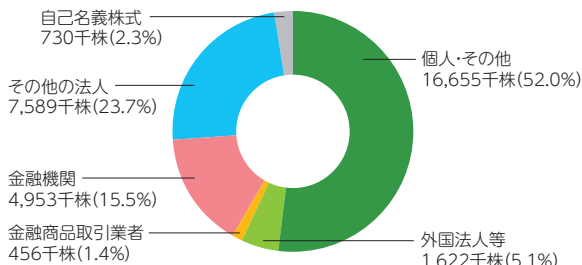
株主数 43,260 名

大株主

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	3,004	9.61
紅梅食品工業株式会社	1,400	4.48
株式会社ダスキン	1,315	4.21
株式会社ニッソー	1,214	3.88
日本生命保険相互会社	1,209	3.87
山崎製パン株式会社	718	2.30
株式会社日本カストディ銀行	576	1.84
日本ハム株式会社	431	1.38
STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	358	1.15
モスフードサービス協会持株会	321	1.03

※当社は自己名義株式を730千株保有しておりますが上記の大株主より除外して
います。

所有者別株式分布状況



株主インフォメーション

株主優待制度

所有株式数に応じて、全国のレストラン店舗*及びミスタードーナツ店舗（一部店舗除く）で利用できる株主優待券を、年2回ご提供しています。

*レストラン店舗:モスバーガー、モスプレミアム、モスド、マザーリフ、カフェ 山と海と太陽、ミアクッチーナ、あえん、シェフズブイ など。

*株主優待券は、モスカードのMOSポイントに交換することができます。

発行月 6月、11月（予定）

対象基準 単元株（100株）以上の株式を所有している方が対象となります。6月発行分は、3月末日現在の株主名簿に登録されている方が対象です。11月発行分は、9月末日現在の株主名簿に登録されている方が対象です。

優待内容 100株以上300株未満
年間2,000円分（500円×2枚を年2回）
300株以上500株未満
年間6,000円分（500円×6枚を年2回）
500株以上1,000株未満
年間10,000円分（500円×10枚を年2回）
1,000株以上
年間20,000円分（500円×20枚を年2回）

有効期限 6月発行分 翌年3月末日まで
11月発行分 翌年9月末日まで

株式についてのご案内

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金基準日 3月31日

中間配当金基準日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人、
特別口座口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
TEL 0120-232-711

郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場金融商品取引所 東京証券取引所

公告方法 電子公告による

公告掲載URL

<http://www.pronexus.co.jp/koukoku/8153/8153.html>

（ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告します。）

PICK UP!!

“モスバーガーの具材×動物たち”
こどもたちの食への興味を向上
新ストアキャラクター
「トラベリンモス」メジャーデビュー！



全国においしいバーガーと楽しい音楽を届ける愉快な仲間たち

モスと絵本作家の「にしもとおさむ」さんが生み出したオリジナルのキャラクター。

これから「モス ワイワイセット」や「こども会員サイト」に幅広く登場します！

財務・非財務両面を統合して
モスグループの成長ストーリーを解説

MOS REPORT
(モスグループ統合報告2022)

経営戦略などの財務情報と、環境保全や社会に配慮した活動などの非財務情報を統合してわかりやすく解説しています。また、「モスの50年」「モスが大切にしてきたものとは。」など、創業からの50年を振り返る内容も紹介しています。

<https://www.mos.co.jp/company/csr/report/>



この冊子の印刷には、グリーン電力を一部使用しています。